

## ソニーが広島に敗れ北國が2位浮上 ～第33回日本ハンドボールリーグ第14週～

第33回日本ハンドボールリーグは、昨年12月6日に行われた第13週の戦い以降、全日本総合選手権などのためブレイク期間に入っていたが、1月24日の第14週から再開された。

女子は各チームがレギュラーシーズン全15試合のうち9試合を消化した段階で、オムロン、ソニーセミコンダクタ九州、北國銀行の3チームが激しい首位争いを展開。広島メイプルレッズ、三重バイオレットアイリス、H C名古屋は大きく差をつけられていた。

女子のみ3試合の戦いで再開された第14週は、上位と下位の対戦。レギュラーシーズン1位をめざす上位3強としては、着実に勝ち星を重ねたい戦いだった。

7勝1分1敗の勝点15で首位を走るオムロンは、熊本で三重と対戦。前半7分、3-3の同点から洪らによる5連打で序盤の主導権を握ったオムロンは、12分過ぎからミスや退場でリズムを崩し、22分、10-11と三重に逆転を許したものの、そこでしっかりと踏みとどまって一気の7連取。前半を18-12と6点リードで折り返した。後半、三重も伏見、橋本を軸によく食らいついたが、オムロンは安定した攻守で前半のリードを守り、8勝目をマーク、手堅く首位もキープした。この試合でオムロン・東濱が50試合連続得点、三重・橋本が通算200得点をマークした。

7勝2敗の勝点14でオムロンを追うソニーは、広島とアウェイでの対戦。3-1とソニーが序盤の流れをつかみかけた開始6分、広島は堂面がソニー・工藤の7mTをシャットアウトして勢いづき、大前、李らで6連取して一気に逆転。その後も安定したディフェンスでリズムを作った広島は、最大で8点差までリードを広げ、完全に試合の主導権をつかんだ。負けられないソニーは、後半、猛反撃。エース郭を軸に後半15分、24-23といったんは試合を引っ繰り返したが、この日の広島セブンはここからも粘りを見せ、残り3分、28-28の同点から大前、李の連打で抜け出し、31-29と2点差で勝利した。ソニーは痛い星を落とした。

6勝1分2敗の勝点13で続く北國は、地元・石川で名古屋を迎えた。序盤こそスローペースの展開となったが、守護神・田代を中心とした堅いディフェンスからの速攻や大黒柱・上町が存在感を見せつけると、北國がエンジン全開。懸命に食い下がろうとする名古屋をまったく寄せつけず、33-13と大量20点差をつけて北國が7勝目をマーク、この日、敗れたソニーに代わって2位に浮上した。

次の第15週は、ソニーを倒した広島が熊本でオムロンに挑戦し、鹿児島ではソニーと北國が激突という、目が離せないカードが組まれている。また、愛知では名古屋・三重戦とともに、男子がトヨタ自動車・豊田合成の戦いで再開される。

また、第21回世界男子選手権（1月16日～2月1日、クロアチア）期間中のブレイクを利用して男子のウインターキャンプが1月23日から3日間、北陸電力体育館フレア（福井）に9チームが参加して行われ、各チームとも若手や控え選手を積極的に投入して数多くの実戦をこなし、レベルアップに励んだ。レギュラーシーズン上位の大同特殊鋼、大崎電気らが好成績を収めた一方で、北陸電力、トヨタ自動車らの健闘も光った。各チームの戦績は以下の通り。

（ウインターキャンプ戦績）大崎電気9戦8勝1敗、大同特殊鋼8戦6勝2敗、トヨタ紡織九州8戦4勝1分3敗、北陸電力8戦4勝4敗、Honda7戦3勝1分3敗、トヨタ自動車9戦3勝1分5敗、湧永製薬8戦3勝5敗、トヨタ車体8戦3勝5敗、豊田合成9戦1勝1分7敗（30分1本）

### 第15週の日程

1月31日(土)	熊本	宇城市松橋総合体育文化センター（JR鹿児島本線松橋駅車10分）	15:00～	(女)	オムロン × 広島メイプルレッズ
	鹿児島	霧島市国分体育館（JR日豊本線国分駅徒歩20分）	13:00～	(女)	ソニーセミコンダクタ九州 × 北國銀行
2月1日(日)	愛知	ブラザーアイダス工業体育館（地下鉄名城線堀田駅徒歩5分）	13:00～	(女)	H C 名古屋 × 三重バイオレットアイリス
			15:00～	(男)	トヨタ自動車 × 豊田合成

◆ 1月24日(土) 女子  
石川・金沢市総合体育館

北國銀行 33 ( 17-6  
7勝1分2敗 ) 13 HC名古屋  
16-7 0勝0分10敗

<0/2> K 下 地 近 藤 K <1/2>  
2/3 11/11 上 町 池 田 1/ 5  
4/ 7 宮 前 佐 藤 4/ 8 1/1  
1/ 2 川 井 高橋瑛 1/ 8  
1/ 3 小野澤 鈴 木 2/11  
5/ 5 横 嶋 菅 谷 1/ 8 1/1  
1/ 2 野路良 上 野 0/ 1  
0/ 2 武 井 高橋玲 2/ 5  
K 田 代 家 城 K <0/1>  
2/ 3 仲宗根 藤 島 0/ 1  
3/ 5 野路里 德 永 K  
2/ 5 井 上 生 川 0/ 0  
K 大 澤 山 本 0/ 0  
1/ 1 若 松

2/3 31/46 5(FPP)6 11/47 2/2  
審判 (高野・長澤) 観客 700人

◆ 1月24日(土) 女子  
広島・中区スポーツセンター

広島メイプル レップ 31 ( 18-12  
4勝0分6敗 ) 29 ソニーセミコンダクタ  
クタ九州 13-17 7勝0分3敗

<4/6> K 堂 面 中 島 K  
0/ 0 土 屋 郭惠靜 7/13 1/2  
0/ 0 樹 山 長 野 5/ 8  
7/ 9 大 前 工 藤 0/ 2 0/1  
2/2 0/ 3 植 垣 亀 山 2/ 5  
0/1 9/13 李 高 栖 6/ 9  
5/12 菅 野 飛 田 K <1/3>  
0/ 0 坪 井 樋 口 3/ 7 0/2  
2/ 5 伊 藤 佐 師 0/ 0  
0/ 0 坂 口 飯 田 0/ 0  
0/ 0 安 齋 南 K  
1/ 3 石 山 東 2/ 3 1/1  
K 横 田 川 口 0/ 0  
5/ 6 新 城 金 城 2/ 3

2/3 29/51 11(FPP)7 27/50 2/6  
審判 (佐々木・高原) 観客 512人

◆ 1月24日(土) 女子  
熊本・熊本県立天草工業高校体育馆

オムロン 29 ( 18-12  
8勝1分1敗 ) 22 三重バイオレット  
11-10 トライアス 3勝0分7敗

K 勝 田 浅 井 K <1/2>  
2/ 6 城 内 橫 川 2/ 2  
1/ 1 安心院 桂 3/ 5  
4/ 5 卷 石 黒 0/ 0  
0/ 1 西 本 宮 下 2/ 3  
1/1 6/11 藤 井 谷 口 0/ 0  
3/ 6 佐久川 北 村 0/ 0  
2/ 4 坂 元 伏 見 2/ 3 0/2  
2/ 2 洪廷昊 橋 本 5/10 1/1  
<2/3> K 藤 間 毛 利 K  
0/ 0 濱 田 星 野 3/ 6  
0/ 0 市 村 伊 藤 4/ 9  
8/10 東 濱 伊 森 田 K  
0/1 0/ 3 永 田

1/2 28/49 8(FPP)5 21/38 1/3  
審判 (奥山・海江田) 観客 460人



## トヨタ自動車

### 「魅力満点！トヨタの多和田選手を紹介」

愛知県の岡崎城西高校出身、今年2年目の多和田（たわた）選手を紹介します。

一度見たら忘れない野生的でダイナミックなフォームから放たれる鋭いシュートは、いつも会場を沸かせています。長い手足を活かした勘の良いトップディフェンスも見所のひとつです。近い将来、トヨタチームの大エースとして成長すること間違いない！ 結構イケメンでファンも急増中なんです。今シーズン残り4試合も「全試合、全力を尽くして勝ちにいく！」と頼もしく宣言してくれました。

今シーズンまだ1勝しかあげていないトヨタチームにとって、多和田選手の活躍に期待がかかります。もっと体を鍛えて「世界を相手に戦える選手！」にと大きな目標を掲げて

いる伸び盛りの20才！ 皆さん乞うご期待！

試合会場でもファンをとっても大事にしていて、いつまでもサインに応えてくれる多和田選手から、ファンへのメッセージ！ 「いつも応援して下さってありがとうございます！」

試合で結果を出せるように頑張りますので、トヨタチームの応援よろしくお願いします！」



## HC名古屋

### 「ザ・カメラマン 安井さん」

アットホーム、ハンドメイドな雰囲気が楽しいHC名古屋ホームゲーム。音響・アナウンサー・ケータリング・会場設営などの運営スタッフは約30名で、市、県ハンドボール協会役員はもとより、NPOメンバー、選手職場同僚、スクール指導員、OG、地元高校生など、選手の所属先と同じようにバラエティーに富んでいます。

その運営スタッフの一人、HC名古屋専属カメラマン「安井さん」についてご紹介しましょう。

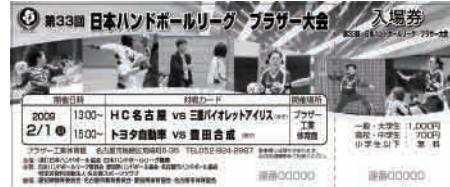
子供たちにとても人気のあるスクールの指導員でもあり、本職ではデザイン関係の仕事をしている安井さん。スクールでのオリジナル指導グッズは、さすがデザイナーと思われます。

試合会場では大きなカメラを担いで現れ、ゴール横やコートぎりぎりに選手のベストショットを逃すまいとシャッ

ターチャンスを狙います。選手のプレーはもちろんのこと、ベンチや応援団、会場の雰囲気までも撮る写真はプロ級の腕前。後日、送られてくるCDは、選手も楽しみにしています（誕生日になると田中ヘッドコーチからベストショットが選手に贈られます）。

そんな安井さんが撮影し、また、安井さん自身がデザインした写真をチケットにしてみました（写真）。選手の写真入りチケットはとてもレアなことがあります。

2/1のブラザーリーグ。ぜひ会場で安井さん作成のチケットを手に、HC名古屋の試合をご観戦ください。



# 男女個人賞レース 第14週終了

《男子》

《女子》

## 得点王

1 村山 裕次 (琉球コラソン)	105点 (14試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	92点 (10試合)
2 末松 誠 (大同特殊鋼)	104点 (14試合)	2 郭 恵靜 (ソニ一)	78点 (10試合)
3 宮崎 大輔 (大崎電気)	103点 (14試合)	3 樋口 真央 (ソニ一)	58点 (10試合)
4 竹田 寛明 (Honda)	91点 (14試合)	4 東濱 裕子 (オムロン)	52点 (10試合)
5 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	86点 (14試合)	5 佐久川 ひとみ (オムロン)	51点 (10試合)
6 柳本 義文 (Honda)	84点 (14試合)	6 洪 廷昊 (オムロン)	48点 (10試合)
7 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	81点 (14試合)	7 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	47点 (10試合)
8 新建二 (湧永製薬)	77点 (14試合)	8 横嶋 かおる (北國銀行)	45点 (10試合)
9 東長濱 秀作 (湧永製薬)	76点 (13試合)	8 李 キヨンミン (マイブルレッズ)	45点 (10試合)
10 門山 哲也 (トヨタ車体)	75点 (14試合)	10 高栖 由香 (ソニ一)	42点 (10試合)
11 高田 匠 (琉球コラソン)	68点 (13試合)	11 菅野 喜恵 (マイブルレッズ)	41点 (10試合)
12 白元皓 (大同特殊鋼)	67点 (13試合)	12 藤井 紫緒 (オムロン)	39点 (9試合)
13 内田 雄士 (大崎電気)	67点 (14試合)	12 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	39点 (10試合)
14 神田 友和 (北陸電力)	66点 (14試合)	14 城内 真紀 (オムロン)	37点 (10試合)
15 光増 由矢 (トヨタ自動車)	65点 (14試合)	14 植垣 曜恵 (マイブルレッズ)	37点 (10試合)

## フィールド得点賞

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	103点 (14試合)	1 郭 恵靜 (ソニ一)	75点 (10試合)
2 末松 誠 (大同特殊鋼)	87点 (14試合)	2 上町 史織 (北國銀行)	56点 (10試合)
3 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	86点 (14試合)	3 東濱 裕子 (オムロン)	52点 (10試合)
4 竹田 寛明 (Honda)	83点 (14試合)	4 佐久川 ひとみ (オムロン)	49点 (10試合)
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	81点 (14試合)	5 洪 廷昊 (オムロン)	47点 (10試合)
6 新建二 (湧永製薬)	77点 (14試合)	6 横嶋 かおる (北國銀行)	45点 (10試合)
7 門山 哲也 (トヨタ車体)	75点 (14試合)	7 高栖 由香 (ソニ一)	42点 (10試合)
8 村山 裕次 (琉球コラソン)	75点 (14試合)	8 菅野 喜恵 (マイブルレッズ)	41点 (10試合)
9 高田 匠 (琉球コラソン)	68点 (13試合)	9 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	39点 (10試合)
10 神田 友和 (北陸電力)	66点 (14試合)	10 李 キヨンミン (マイブルレッズ)	38点 (10試合)
		10 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	38点 (10試合)

## シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	87点/136射 0.640	1 横嶋 かおる (北國銀行)	45点/ 59射 0.763
2 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	81点/128射 0.633	2 佐久川 ひとみ (オムロン)	49点/ 70射 0.700
3 新建二 (湧永製薬)	77点/127射 0.606	3 高栖 由香 (ソニ一)	42点/ 64射 0.656
4 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	86点/143射 0.601	4 上町 史織 (北國銀行)	56点/ 93射 0.602
5 宮崎 大輔 (大崎電気)	103点/172射 0.599	5 洪 廷昊 (オムロン)	47点/ 80射 0.588

## 7mスロー得点賞

1 村山 裕次 (琉球コラソン)	30点 (14試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	36点 (10試合)
2 渡久山 慶一 (豊田合成)	23点 (14試合)	2 樋口 真央 (ソニ一)	27点 (10試合)
3 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	21点 (13試合)	3 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	23点 (10試合)
4 柳本 義文 (Honda)	20点 (14試合)	4 吉田 祥子 (オムロン)	19点 (7試合)
5 桜井 渉 (北陸電力)	20点 (14試合)	5 植垣 曜恵 (マイブルレッズ)	15点 (10試合)

## 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 東佑三 (大崎電気)	10本/ 22射 0.455	1 田代 ひろみ (北國銀行)	9本/ 18射 0.500
2 高木尚 (大同特殊鋼)	9本/ 22射 0.409	2 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	5本/ 17射 0.294
3 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	16本/ 45射 0.356	3 藤間 かおり (オムロン)	8本/ 28射 0.286
4 兼浦 裕也 (Honda)	8本/ 24射 0.333	4 近藤 澄江 (H C 名古屋)	9本/ 33射 0.273
5 藤堂 聖二 (豊田合成)	8本/ 24射 0.333	5 堂面 妙子 (マイブルレッズ)	10本/ 38射 0.263

## 選手・役員追加登録情報

### ◇豊田合成

No.17 中島 晋太郎 1985.08.15 181cm 78kg 右 豊福小→松橋中→九州学院高→中央大

※1月31日より出場可能 登録抹消 No.9 斎田 浩太

### ◇H C 名古屋

No.10 上野 愛美 1989.03.02 163cm 66kg 右 深草中→洛北高→小松短大

No.20 山本 沙織 1987.02.03 167cm 60kg 左 相浦中→聖和女学院高→愛媛女短大 ※1月24日より出場可能

第33回日本ハンドボールリーグ成績表

第14週終了 1月24日

順位	男子	大同特殊鋼	大崎電気	トヨタ車体	湧永製薬	トヨタ紡織九州	Honda	北陸電力	琉球コラソン	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		30 ○ 21	32 34 ○ ○ 20 30	27 ○ ● 23	38 27 ○ ○ 18 33	27 38 ○ ○ 23 23	41 29 ○ ○ 25 15	37 ○ ○ 19	40 ○ ○ 20	39 41 ○ ○ 23 15	14	13	0	1	26	480	308	172
2	大崎電気	21 ● 30		30 ● 32	27 31 △ ○ 27 22	33 36 ○ ○ ○ 28 31	35 ○ ○ ○ 33	33 36 ○ ○ ○ 21 22	49 38 ○ ○ ○ 22 26	33 ○ ○ ○ 21	43 45 ○ ○ ○ 23 26	14	11	1	2	23	490	364	126
3	トヨタ車体	20 30 ● ● ○ 32 34	32		28 38 ● ○ △ 29 25	25 ○ ○ △ 25	36 33 ○ ○ ○ 27 29	30 ○ ○ ○ 19	32 ○ ○ ○ 21	43 36 ○ ○ ○ 28 19	37 42 ○ ○ ○ 21 19	14	10	1	3	21	462	358	104
4	湧永製薬	23 ● 27	27 22 △ ● ○ 27 31	29 25 ○ ● 28 38		28 ○ ○ ○ 26	28 ○ ○ ○ 21	32 33 ○ ○ ○ 18 16	35 34 ○ ○ ○ 25 23	39 36 ○ ○ ○ 20 26	27 ○ ○ ○ 17	14	10	1	3	21	418	343	75
5	トヨタ紡織九州	18 33 ● ○ 38 27	28 31 ● ● ○ 33 36	25 △ 25	26 ● 28		28 30 ○ ○ ○ 25 25	38 ○ ○ ○ 32	35 38 ○ ○ ○ 19 26	38 44 ○ ○ ○ 19 33	44 37 ○ ○ ○ 22	14	9	1	4	19	449	388	61
6	Honda	23 23 ● ● ○ 27 38	33 ● ● ○ 35	27 29 ● ● ○ 36 33	21 ● ● ○ 28	25 25 ● ● ○ 28 30		29 ○ ○ ○ 27	36 39 ○ ○ ○ 26 31	27 28 ● ○ ○ 28 18	29 ○ ○ ○ 23	14	5	0	9	10	394	408	-14
7	北陸電力	25 15 ● ● ○ 41 29	21 22 ● ● ○ 33 36	19 ● ● ○ 30	18 16 ● ● ○ 32 33	32 ● ● ○ 38	27 ●		34 ○ ○ ○ 32	29 24 ○ ○ ○ 27 23	23 30 ○ ○ ○ 22 22	14	5	0	9	10	335	427	-92
8	琉球コラソン	19 ● 37	22 26 ● ● ○ 49 38	21 ● ● ○ 32	25 23 ● ● ○ 35 34	19 26 ● ● ○ 35 38	26 31 ● ● ○ 36 39	32 ● ● ○ 34		35 ○ ○ ○ 34	32 42 ● ○ ○ 35 29	14	2	0	12	4	379	505	-126
9	豊田合成	20 ● 40	21 ● ○ 33	28 19 ● ● ○ 43 36	20 26 ● ● ○ 39 36	19 33 ● ● ○ 38 44	28 18 ● ● ○ 27 28	27 23 ● ● ○ 29 24	34 ● ● ○ 35		31 ○ ○ ○ 19	14	2	0	12	4	347	471	-124
10	トヨタ自動車	23 15 ● ● ○ 39 41	23 26 ● ● ○ 43 45	21 19 ● ● ○ 37 42	17 ● ● ○ 27	22 ●	23 ●	22 22 ● ● ○ 23 30	35 29 ○ ○ ○ 32 42	19 ● ● ○ 31		14	1	0	13	2	316	498	-182

順位	女子	オムロン	北國銀行	ソニーセミコンダクタ九州	広島メイプルレッス	三重バイオレットアイス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		22 25 △ ○ 22 23	30 29 ○ ● 27 31	31 34 ○ ○ 22 21	33 29 ○ ○ 18 22	36 36 ○ ○ 12 14	10	8	1	1	17	305	212	93
2	北國銀行	22 23 △ ● 22 25		23 22 ○ ● 21 25	29 28 ○ ○ 21 14	28 30 ○ ○ 18 21	38 33 ○ ○ 14 13	10	7	1	2	15	276	194	82
3	ソニーセミコンダクタ九州	27 31 ● ○ 30 29	21 25 ● ○ 23 22		34 29 ○ ● 21 31	26 33 ○ ○ 21 22	34 36 ○ ○ 17 17	10	7	0	3	14	296	233	63
4	広島メイプルレッス	22 21 ● ● 31 34	21 14 ● ● 29 28	21 31 ● ○ 34 29		22 16 ○ ● 16 19	37 26 ○ ○ 22 19	10	4	0	6	8	231	261	-30
5	三重バイオレットアイス	18 22 ● ● 33 29	18 21 ● ● 28 30	21 22 ● ○ 26 33	16 19 ● ○ 22 16		26 26 ○ ○ 19 21	10	3	0	7	6	209	257	-48
6	HC名古屋	12 14 ● ● 36 36	14 13 ● ● 38 33	17 17 ● ● 34 36	22 19 ● ○ 37 26	19 21 ● ● 26 26		10	0	0	10	0	168	328	-160

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。